

福井。

43) 森岡尚夫, 杉山英二, 山下直宏, 加藤弘巳, 矢野三郎, 若木邦彦, 赤川直次: 多彩な脳神経症状を呈し脳脊髄液に腫瘍細胞を認めたマクログロブリン血症の1例. 日本内科学会第135回東海第126回北陸合同地方会, 1985, 11, 名古屋.

44) 池本雅仁, 加藤弘巳, 中尾皖英, 矢野三郎: 当科における自己免疫性甲状腺疾患の合併症について. 第11回富山内分泌代謝セミナー, 1985, 7, 富山.

45) 池本雅仁, 中尾皖英, 矢野三郎: 当科における血清フリーT<sub>3</sub>, フリーT<sub>4</sub>測定の実験. 第1回北陸フリーサイロイドホルモン研究会, 1985, 12, 金沢.

46) 岡田尚美, 池本雅仁, 加藤弘巳, 中尾皖英, 矢野三郎: 続発性アミロイドーシスに甲状腺機能低下症を合併した1例. 第4回北陸合同内分泌・代謝談話会, 1985, 11, 金沢.

◆ その他

1) 熊谷 朗, 藤村 一, 矢野三郎, 寺澤捷年: 座談会一和漢薬研究をめぐる諸問題. Pharma Medica 新春増刊号 9-20, 1985.

2) 矢野三郎ほか: 座談会一医学と薬学. ファルマシア 21: 967-973, 1985.

## 内 科 学 (2)

教 授	篠 山 重 威
助 教 授	水 村 泰 治
講 師	飯 田 博 行
講 師	高 田 正 信
助 手	余 川 茂
助 手	藤 田 正 俊
助 手	中 島 久 宜
助 手	麻野井 英 次
助 手	井 内 和 幸
助 手	秋 山 眞 明
助 手	藤 木 孝 樹
助 手	能 沢 孝 樹
助 手	吉 田 繁 樹

◆ 著 書

1) Sasayama S. and Kawai C.: Left atrial function in mitral valve disease. In Recent Progress in Mitral Valve Disease. by Duran C., Angell W.W., Johnson A.D., Oury J.H. (Ed.) 96-109, Butterworths, London, 1984.

2) 篠山重威, 河合忠一, 英保 茂, 桑原道義:

左室造影像の画像処理. 左室腔のダイナミクス.

「心臓イメージング」阿部 裕, 桑原道義 監修, 159-169, 朝倉書店, 1985.

3) 篠山重威, 河合忠一, 英保 茂, 桑原道義: 超音波画像処理. Mモード心エコー図画像処理.

「心臓イメージング」阿部 裕, 桑原道義 監修, 206-214, 朝倉書店, 1985.

4) 水村泰治: 腎梗塞・腎静脈血栓, 「新臨床腎臓病学」武内重五郎編, 396-403, 南江堂, 1985.

5) 水村泰治: 腎疾患一現代医学の立場から. 「現代の漢方治療」熊谷朗編, 35-37, 東洋学術出版社, 1985.

◆ 原 著

1) 篠山重威, 小坂田元太: 機械的負荷における心室中隔動態. J. Cardiography 14 (suppl 4): 23-33, 1984.

2) Lee J. D., Sasayama S., Kihara Y., Ohyagi A., Fujisawa A., Yui Y. and Kawai C.: Adaptations of the left ventricle to chronic volume overload induced by mitral regurgitation in conscious dogs. Heart and Vessels 1: 9-15, 1985.

3) 秋山 眞, 篠山重威, 吉田繁樹: 洞不全症候群における電気生理学的検査とHolter心電図の応用. 日本臨床 43: 2269-2273, 1985.

4) Sasayama S.: Cardiac hypertrophy as early adjustments to a chronically sustained mechanical overload. Jpn. Circ. J. 49: 224-231, 1985.

5) Sasayama S., Nonogi H., Miyazaki S., Sakurai T., Kawai C., Eiho S. and Kuwahara M.: Changes in diastolic properties of the regional myocardium during pacing-induced ischemia in human subjects. J. Am. Coll. Cardiol. 5: 599-606, 1985.

6) 浅田尚紀, 英保 茂, 桑原道義, 小坂田元太, 河合忠一, 石井 靖, 篠山重威: 超音波左心室断層像からの心筋立体構成. 電子通信学会論文誌 68: 973-980, 1985.

7) 岸本千晴, 門田和紀, 野々木宏, 篠山重威, 松森 昭, 桜井恒太郎, 若林 章, 河合忠一, 村上知行, 藤田正俊: 頭面両室造影による肥大心の中隔形態および動態分析: 持に心尖部肥大型心筋症を中心に. J. Cardiography 15(suppl 4): 13-21, 1985.

8) Sasayama S. and Kawai C.: Myocardial diastolic changes during pacing-induced ischemia. Cardiol. Board Rev. 2: 43-58, 1985.

9) Sasayama S., Kawai C., Eiho S. and

Kuwahara M.: Regional myocardial function assessed within the framework of pressure length relation. *Med. & Biol. Eng. & Comput.* **23**(suppl): 1304, 1985.

10) Nonogi H., Sasayama S., Miyazaki S., Asanoi H., Yamanishi K., Kawai C., Eiho S. and Kuwahara M.: Modification of pacing-induced alterations in diastolic properties of the regional myocardium by nifedipine in patients with coronary artery disease. *Heart & Vessels* **1**: 232—238, 1985.

11) 浅川哲也, 川崎 健, 八木普一, 篠山重威: Arterial tree における系統的動脈硬化度分布の非観血計測. *脈管学* **25**: 453—460, 1985.

12) Iida H., Mizumura Y., Uraoka T., Takata M., Sugimoto T., Miwa A. and Yamagishi T.: Membranous glomerulonephritis associated with enterococcal endocarditis. *Nephron* **40**: 88—90, 1985.

13) Iida H., Terada Y., Nishino A., Takata M., Mizumura Y. and Sugimoto T.: Acute interstitial nephritis with bone marrow granulomas and uveitis. *Nephron* **40**: 108—110, 1985.

14) Iida H., Izumino K., Matsumoto M., Takata M., Mizumura Y. and Sugimoto T.: Glomerular deposition of IgA in experimental hepatic cirrhosis. *Acta. Pathol. Jpn.* **35**: 561—567, 1985.

15) 飯田博行, 浅香充宏, 泉野 潔, 松本三千夫, 高田正信, 水村泰治, 篠山重威: 慢性糸球体腎炎患者における塩酸ニカルジピンの血圧および腎機能に及ぼす影響. *腎と透析* **18**: 253—256, 1985.

16) Kagamimori S., Naruse Y., Takata M., Fujita T. and Watanabe M.: Familial aggregation of red blood cell cation transport systems in Japanese families. *Am. J. Epidemiol.* **122**: 386—390, 1985.

17) 新谷博一, 片桐 敬, 余川 茂 他: 狭心症に対する Isosorbide 5-mononitrate 製剤(TY-10368)の予備臨床評価の検討. *薬理と治療* **13**: 451—463, 1985.

18) 余川 茂, 池田孝之, 高田重男, 服部 信, 杉本恒明: 硝酸イソソルビドテープ剤(TY-0081)の狭心症に対する有用性の検討. *医学と薬学* **13**: 1147—1159, 1985.

9) Francis G. S., Goldsmith S. R., Ziesche S.,

Nakajima H. and Cohn J.N.: Relative attenuation of sympathetic drive during exercise in patients with congestive heart failure. *J. Am. Coll. Cardiol.* **5**: 832—839, 1985.

20) 吉田繁樹, 秋山 眞, 余川 茂, 谷 昌尚, 金谷敦志, 中曾根泰二, 篠山重威: 左側 Mahaim 束と左側潜在性 kent 束による発作性上室性頻拍の1例. *臨床心臓電気生理* **8**: 127, 1985.

21) Nakajima H. and Edwards J. E.: Factors favoring certain complications of acute myocardial infarction. Rupture, aneurysm, and false aneurysm of left ventricle. *Minnesota Med.* **85**: 291—295, 1985.

22) 秋山 眞, 辻 博, 杉本恒明: 発作性上室性頻拍誘発の条件について—副伝導路症候群のモデル実験ならびに臨床例からの検討—. *心臓ペーシング* **1**: 64—65, 1984.

23) 辻 博, 張 循範, 杉本恒明: 抗不整脈薬の上室性頻拍予防効果に関する実験的検討. *呼吸と循環* **33**: 559—563, 1985.

24) 辻 博, 高桜英輔, 森岡 健, 牧野 博, 寺田康人: 気管気管支軟化症の2例. *内科* **56**: 375—378, 1985.

25) 高桜英輔, 牧野 博, 寺田康人, 辻 博, 仲井間憲成, 加藤大輔, 八木伸治: 運動療法を契機として両側踵骨疲労骨折をみたインスリン依存性糖尿病の1例. *糖尿病* **28**: 1259—1264, 1985.

26) 井上雄吉, 吉村菜穂子: Polyneuropathy における眼輪筋反射の意義—diabetic polyneuropathy を中心に—. *脳波と筋電図* **13**: 227—234, 1985.

27) 井上雄吉, 吉村菜穂子, 上野 均, 福原信義: Giant axon を認めた hypothyroid myeloneuropathy の1例—その腓腹神経生検所見について—. *臨床神経学* **25**: 982—989, 1985.

#### ◆ 総 説

1) 麻野井英次, 篠山重威: 心機能の評価. 侵襲的検査. *臨床医* **11**: 106—108, 1985.

2) 篠山重威: X線画像からの心機能指標推定法. *病態生理* **4**: 261—267, 1985.

3) 篠山重威: 肥大心をめぐって 代償性肥大心. *医学のあゆみ* **135**: 334—350, 1985.

4) 小坂田元太, 篠山重威, 河合忠一, 浅田尚紀, 英保 茂, 桑原道義: 超音波画像処理を応用した心機能評価. *超音波医学* **241—246**, 永井書店, 1985.

5) 水村泰治: 間質性腎炎の診断基準・病型分類. *内科* **55**: 1159—1160, 1985.

6) 水村泰治: 多嚢胞性腎症. *内科* **55**: 1155,

1985.

- 7) 水村泰治: K貯留性薬剤. 臨床水電解質. 4: 262-265, 1985.
- 8) 水村泰治: 間質性腎炎. 臨床医 11: 1523-1524, 1985.
- 9) 水村泰治, 中尾義広: 急性腎不全の維持期・回復期の管理. 臨床成人病 15: 1819-1824, 1985.
- 10) 吉村菜穂子, 松田健史: 筋萎縮性側索硬化症. 「遺伝性疾患への対応—その知識と実際」大倉興司編, 56-57, 講談社, 1985.
- 11) 吉村菜穂子, 松田健史: 脊髄小脳変性症「遺伝性疾患への対応—その知識と実際」大倉興司編, 138-139, 講談社, 1985.
- 12) 吉村菜穂子, 松田健史: パーキンソン病「遺伝性疾患への対応—その知識と実際」大倉興司編, 234-235, 講談社, 1985.

#### ◆ 学会報告

- 1) 篠山重威: 代償性肥大心. 第6回瀬戸内循環器カンファレンス, 1985, 2, 倉敷.
- 2) 石坂真二, 中島久宜, 麻野井英次, 井内和幸, 秋山 眞, 能沢 孝, 吉田繁樹, 余川 茂, 篠山重威: Disopyramide 投与により閉塞所見が軽減した肥大型閉塞性心筋症の1例. 第51回日本循環器学会北陸地方会, 1985, 2, 金沢.
- 3) 平井忠和, 余川 茂, 篠山重威, 川崎 健, 八木晋一: 心筋梗塞患者の血管病変—Arterial treeの動脈硬化度分布について—. 第51回日本循環器学会北陸地方会, 1985, 2, 金沢.
- 4) 余川 茂, 篠山重威, 高島裕司, 能沢 孝, 三川正人, 平井 晃: 心疾患患者の運動耐容能, 心拍数, 血圧に対する $\beta_1$ -partial agonist(ICI,118,587)の効果. 第51回日本循環器学会北陸地方会, 1985, 2, 金沢.
- 5) 篠山重威: 強心薬についての考え方, パネルディスカッション・Partial Agonist, ICI 118,587の心機能に及ぼす作用. 第49回日本循環器学会総会, 1985, 3, 東京.
- 6) 麻野井英次, 井内和幸, 亀山智樹, 篠山重威: Lower body negative pressure (LBNP)を用いた静脈還流制御による心機能曲線の解析: OPC-8212の強心作用の検討. 第49回日本循環器学会総会, 1985, 3, 東京.
- 7) 能沢 孝, 余川 茂, 林 治朗, 高島裕司, 麻野井英次, 井内和幸, 中島久宜, 篠山重威, 二谷立介, 瀬戸 光, 柿下正雄: 虚血性心疾患に無関係な心筋血流分布異常—右室ペーシング負荷による心筋シンチの異常所見. 第49回日本循環器学会総会,

1985, 3, 東京.

- 8) 吉田繁樹, 秋山 眞, 余川 茂, 谷 昌尚, 中曽根泰二, 金谷敦志, 篠山重威: ホルター心電図による2秒以上の心停止とその日内発生様式の検討の有用性について. 第49回日本循環器学会総会, 1985, 3, 東京.
- 9) 吉村菜穂子, 井上雄吉, 吉田繁樹, 水村泰治, 篠山重威, 寺田為義, 片山 喬: 左舌下神経麻痺を初発症状とした腎細胞癌の1例. 第126回日本内科学会北陸地方会, 1985, 3, 金沢.
- 10) 辻 博, 久保 裕, 山秋義人, 寺中正昭, 大平政樹, 宮沢秀樹, 早瀬 満, 吉村裕之, 大西義博: 好酸球形胸水の4例. 第126回日本内科学会北陸地方会, 1985, 3, 金沢.
- 11) Sasayama S.: Effects of nifedipine on pacing induced ischemia: Modification of regional myocardial function and coronary hemodynamics. The 6th International Adalat Symposium, 1985, 4, Geneva.
- 12) Sasayama S., Inoue M., Kodama K., Sakurai T. and Kawai C.: Acute hemodynamic effects of new inotropic agent, OPC-8212 in severe congestive heart failure. Cardiovascular Pharmacotherapy International Symposium, 1985, 4, Geneva.
- 13) Fujita M., Mckown D. P., Mckown M. D. and Franklin D.: Myocardial volume changes during brief coronary occlusions in conscious dogs. The 69th Annual Meeting of Federation of American Societies for Experimental Biology, 1985, 4, Anaheim.
- 14) 辻 博, 久保 裕, 山秋義人, 粕野謙介: Disopyramide 投与により完全房室ブロックをきたしたヒス束内ブロックの1例. 第15回臨床心臓電気生理研究会, 1985, 5, 仙台.
- 15) 吉田繁樹, 秋山 眞, 金谷敦志, 辻 博, 中曽根泰二, 谷 昌尚, 篠山重威, 杉本恒明: 頻拍誘発試験の問題点を示唆した発作性心室性頻拍(VT)の1例. 第15回臨床心臓電気生理研究会, 1985, 5, 仙台.
- 16) 三川正人, 高田正信, 亀山智樹, 平井 晃, 供田文宏, 池田清司, 麻野井英次, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威: 馬蹄腎にLeriche症候群と腎血管性高血圧を合併し, 大動脈再建術後, 血圧の正常化をみた1例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.
- 17) 平井 晃, 三川正人, 浅香充宏, 中尾義広,

泉野 潔, 西野 章, 高田正信\*, 飯田博行, 水村泰治: 骨病変が $1\alpha\text{-OH-D}_3$ により軽快した尿細管性アシドーシスの2症例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

18) 供田文宏, 高田正信, 平井 晃, 池田清司, 安本耕太郎, 三川正人, 吉田耕司郎, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威: 高血圧患者における $\alpha_1$ 遮断薬, terazosin の降圧作用機序一循環動態, 体流量および血中カテコールアミンに及ぼす影響に基づく検討一. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

19) 浅香充宏, 石坂真二, 中尾義広, 泉野 潔, 西野 章, 松本三千夫, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威, 肥田高嶺: 肺癌に伴った膜性腎症の1例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

20) 飯田博行, 亀山智樹, 浅香充宏, 中尾義広, 泉野 潔, 西野 章, 松本三千夫, 高田正信, 水村泰治, 篠山重威: B型肝炎に伴った膜性増殖性糸球体腎炎の2例. 第15回日本腎臓学会西部部会, 1985, 5, 神戸.

21) 吉村菜穂子, 浅香充宏, 中尾義広, 泉野 潔, 西野 章, 松本三千夫, 高田正信, 飯田博行, 水村泰治, 青木周一: 慢性関節リウマチに伴った crescentic glomerulonephritis の1例. 第15回北陸腎疾患懇話会, 1985, 5, 金沢.

22) 篠山重威: 心機能の指標. 第1回島根循環器カンファレンス, 1985, 6, 松江.

23) 久保 裕, 辻 博, 山秋義人, 早瀬 満: Prolonged pulmonary eosinophilia とと思われる1例. 第127回日本内科学会北陸地方会, 1985, 6, 金沢.

24) 高沢和也, 高桜英輔, 寺田康人, 大桑 仁, 牧野 博, 横川 博, 泉野 潔: 多彩な臨床所見を呈し回復しえた偶発性低体温症の1例. 第127回日本内科学会北陸地方会, 1985, 6, 金沢.

25) 浅香充宏, 泉野 潔, 高田正信, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威, 寺園公雄, 大橋直樹, 野尻裕之, 藤倉信一郎: リウマチ性多発筋痛を合併した遺伝性出血性毛細血管拡張症の1例. 第127回日本内科学会北陸地方会, 1985, 6, 金沢.

26) 中曽根泰二, 秋山 眞, 吉田繁樹, 谷 昌尚, 余川 茂, 金谷敦志, 篠山重威: 洞不全症候群におけるプロカインアミド静注負荷試験の有用性. 心臓ペーシング研究会, 1985, 6, 札幌.

27) 上野 均, 麻野井英次, 中島久宜, 井内和幸, 能沢 孝, 高畠裕司, 山西一門, 余川 茂, 篠山重威: 正常冠動脈を有する労作狭心症の1例. 第52回日本循環器学会北陸地方会, 1985, 7, 福井.

28) 寺田康人, 高桜英輔, 牧野 博, 泉野 潔,

岩瀬信生, 森岡 健, 横川 博: IgA 単独欠損症を合併した MCTD の例. 第128回日本内科学会北陸地方会, 1985, 9, 福井.

29) 藤田益雄, 中尾義広, 浅香充宏, 平井 晃, 供田文宏, 池田清司, 三川正人, 高田正信, 飯田博行, 水村泰治, 北川鉄人: 透析により著明な眼圧上昇をみとめた2症例. 第10回富山県腎疾患人工透析研究会, 1985, 10, 富山.

30) 平井忠和, 川崎 健, 八木晋一, 浅川哲也, 篠山重威: Arterial tree の系統的動脈硬化度分布の非観血計測 一健常群動脈硬化群の対比一. 第24回日本ME学会, 1985, 7, 札幌.

31) Sasayama S., Kawai C., Eiho S. and Kuwahara M.: Regional myocardial function assessed within the framework of pressure-length relation. The 14th International Conference on Medical and Biological Engineering, 1985, 8, Helsinki.

32) 井内和幸, 余川 茂, 能沢 孝, 神保正樹, 江尻倫昭, 八木信治, 杉本恒明: 冠攣縮誘発法としての寒冷刺激試験の有用性について. 運動負荷研究会, 1985, 8, 東京.

33) 吉村菜穂子, 長尾竜郎, 平野正治, 中林智之: 失名詞失語と思われる症状を呈した脳梗塞の1例. 第13回北陸リハビリテーション医学集談会, 1985, 9, 福井.

34) 余川 茂: シンポジウム「循環器疾患治療の進歩」一心筋疾患の治療. 第39回北陸医学会総会, 1985, 9, 福井.

35) 宮城裕子, 藤田益雄, 能沢 孝, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威, 神保正樹: 腹水を主症状とした S L E の1症例. 第39回北陸医学会内科分科会, 1985, 9, 福井.

36) Sasayama S.: Evaluation of the efficacy of a new  $\beta_1$ -adrenoceptor partial agonist xamoterol (ICI 118,587) in normal and diseased hearts. The 1st International Symposium of Search for New Positive Inotropic Agents, 1985, 10, Sendai.

37) Sasayama S., Asanoi H., Kameyama T., Nonogi H. and Kawai C.: The mechanism of improvement of pacing induced ischemia by nifedipine in patients with coronary artery disease; Afterload effect or augmented flow? The 2nd Asian Pacific Adalat Symposium, 1985, 10, Sydney.

38) 飯田博行, 浅香充宏, 泉野 潔, 中尾義広, 西野 章, 松本三千夫, 高田正信, 水村泰治, 篠山重威, 木村通郎: 実験的 IgA 腎症に関する研究. 第

28回日本腎臓学会総会, 1985, 10, 東京.

39) 松本三千夫, 西野 章, 水村泰治, 中尾義広, 高田正信, 飯田博行, 篠山重威: 腎内血行動態に対する $\alpha$ -hANPの効果. 第28回日本腎臓学会総会, 1985, 10, 東京.

40) Tsuji H., Kubo Y., Yamaaki Y. and Kaseno K.: A case with complete intra-His block due to the infusion of disopyramide. The 3rd Asian Pacific Symposium on Cardiac Pacing and Electrophysiology, 1985, 10, Melbourne.

41) Tsuji H., Kaseno K., Kubo T. and Yamaaki Y.: Evaluation of the site of retrograde block in patients without retrograde conduction. The 3rd Asian Pacific Symposium on Cardiac Pacing and Electrophysiology, 1985, 10, Melbourne.

42) 藤木 明, 吉田繁樹, 谷 昌尚, 余川 茂, 篠山重威: 回帰性上室性頻拍症の頻拍周期の規定因子. 第2回日本心電学会, 1985, 10, 東京.

43) 谷 昌尚, 藤木 明, 吉田繁樹, 中曾根泰二, 余川 茂, 秋山 眞, 篠山重威, 粕野謙介:  $\beta_1$ -partial agonist, ICI 118,587 の電気生理学的作用. 第2回日本心電学会学術集会, 1985, 10, 東京.

44) 供田文宏, 高田正信, 河上浩康, 平井 晃, 池田清司, 安本耕太郎, 三川正人, 吉田耕司郎, 水村泰治, 篠山重威: 腎血管性高血圧症における captopril 急性投与後の分腎レニン比一側性狭窄, 両側性狭窄と本態性高血圧症との差異. 第28回日本腎臓学会総会, 1985, 10, 東京.

45) 池田清司, 高田正信, 供田文宏, 河上浩康, 平井 晃, 安本耕太郎, 三川正人, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威: 実験的腎血管性高血圧における心房性 Na 利尿ペプチドの降圧作用と利尿作用. 第28回日本腎臓学会総会, 1985, 10, 東京.

46) 池田清司, 高田正信, 供田文宏, 河上浩康, 平井 晃, 安本耕太郎, 三川正人, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威: 降圧薬 Ketanserin の 5HT<sub>2</sub> レセプター遮断作用と  $\alpha_1$  遮断作用一  $\alpha_1$  遮断薬 terazosin との比較. 第28回日本腎臓学総会, 1985, 10, 東京.

47) Kihara Y., Sasayama S., Miyazaki S., Nakamura Y., Susawa T. and Kawai C.: Role of left atrium in adaptation to chronic volume overload in conscious dogs. The 58th Scientific Sessions of the American Heart Association, 1985, 11, Washington, D. C.

48) Asanoi H., Iuchi K., Kameyama T. and Sasayama S.: Acute and long-term hemodynamic

effects of a new inotropic agent (OPC-8212). The 58th Scientific Sessions of the American Heart Association. 1985, 11, Washington, D. C.

49) Fujita M., Mckown D. P., Mckown M. D. and Franklin D.: Progression of collateral development by day-to-day measurement of retrograde collateral flow in conscious dogs. The 58th Scientific Sessions of the American Heart Association, 1985, 11, Washington, D. C.

50) Franklin D., Fujita M., Mckown D. P. and Mckown M. D.: Response of regressed, newly developed collaterals to prolonged coronary occlusion. The 58th Scientific Sessions of the American Heart Association, 1985, 11, Washington, D. C.

51) 山西一門, 麻野井英次, 亀山智樹, 井内和幸, 中島久宜, 能沢 孝, 高島裕司, 八木信治, 和田 攻, 平井忠和, 余川 茂, 篠山重威: Nifedepine の抗狭心症効果—ペーシング負荷による検討—. 第65回東海・第53回北陸合同地方会, 1985, 11, 名古屋.

52) 高島裕司, 余川 茂, 麻野井英次, 飯田博行, 水村泰治, 篠山重威: 慢性腎不全患者の血液透析前後における心機能(LBNPによる評価). 第65回東海・第53回北陸合同地方会, 1985, 11, 名古屋.

53) Sasayama S.: Inotropic mechanisms and heart failure: Newer inotropic agents OPC-8212. The 2nd Antwerp-La Jolla Research Conferences on Cardiac Function, 1985, 12, San Diego.

54) 中島久宜, 篠山重威: 心不全の運動負荷における交感神経機能—うっ血型心筋症と虚血型心疾患との比較. 第1回心不全研究会, 1985, 12, 東京.

55) 和田 攻, 林 治朗, 高島裕司, 余川 茂, 中島久宜, 麻野井英次, 篠山重威, 二谷立介, 瀬戸光, 柿下正雄: 多結晶型ガンマカメラを用いた冠動脈疾患の左室局所 asynchrony の定量的評価. 第5回北陸循環器核医学研究会, 1985, 12, 金沢.

#### ◆ その他

1) 本田 喬, 篠山重威, 木全一心: 心不全をめぐって. 重症度の臨床的判断/心不全の病態生理/外来における心不全の治療/急性期ポンプ失調の治療/特殊な血行動態の心不全. *medicina* **22**: 82—96, 1985.

2) 飯村 攻, 小野寺壮吉, 篠山重威 他: 本態性高血圧症に対する Enalapril Maleate 長期連用時の降圧効果と安全性. *基礎と臨床* **19**: 165—198, 1985.

3) 余川 茂 他9名共同校閲：Captopril selected précis from the world literature on treatment of heart failure. 加藤和三監修, Excerpta Medica 1985.

## 内 科 学 (3)

教 授	佐々木	博
助 教	井 上	恭 一
講 師	田 中	三千雄
講 師	小 島	隆
助 手	市 田	隆 文
助 手	藤 倉	信一郎
助 手	樋 口	清 博
助 手	紺 田	健 彦
助 手	康 山	俊 学
助 手	青 山	圭 一
助 手	山 崎	徹 弘
文部技官	桑 原	芳 弘

### ◆ 著 書

1) 佐々木博, 井上恭一, 市田文弘: 肝硬変。「臨床肝臓病講座」第2巻, 織田敏次, 市田文弘, 志方俊夫他編, 329—347, 金原出版, 1985.

2) 井上恭一: 肝疾患。「消化器内科治療ハンドブック」大柴三郎, 市岡四象他編, 135—138, 南山堂, 1985.

3) 井上恭一, 樋口清博, 佐々木博: 原発性胆汁性肝硬変の全国統計。「原発性胆汁性肝硬変」島田宜浩, 粕川禮司他編, 3—10, 日本医学館, 1985.

### ◆ 原 著

1) Sasaki H., Inoue K., Higuchi K., Yasuyama T., Koyata H., Kuroki T., Yamamoto S. and Ichida F.: Primary biliary cirrhosis in Japan: National survey by the subcommittee on autoimmune hepatitis. *Gastroenterologia Japonica* **20**: 476—485, 1985.

2) Inoue K.: Comparative study of chronic hepatitis. Histological differences between Japan and England. *Gastroenterologia Japonica* **20**: 222—228, 1985.

3) Inoue K., Kojima T., Koyata H., Matsui S., Aoyama K., Konda K., Ichida T. and Sasaki H.: Hepatitis B virus antigen and antibodies in alcoholics. Etiological role of HBV in liver diseases of alcoholic patients. *Liver* **5**: 247—252, 1985.

4) Koyata H., Inoue K. and Sasaki H.: Activities and electrophoretic profiles of alcohol dehydrogenase and aldehyde dehydrogenase in human liver tissues. *Jpn. J. Alcohol & Drug Dependence* **20**: 395—409, 1985.

5) Van Steenberghe W., Kojima T., Geboes K., Desmet V., Marchal G., Baert A., Frevery J. and de Groot J.: Gastric leiomyoblastoma with metastases of the liver A 36-Year follow up study. *Gastroenterology* **89**: 875—871, 1985.

6) 佐々木博, 市田文弘, 山本祐夫, 黒木哲夫, 井上恭一, 樋口清博, 康山俊学, 古谷田裕久: 原発性胆汁性肝硬変, 全国調査集計結果(第四報). 厚生省特定疾患難治性の肝炎調査研究班, 昭和58年度研究報告: 11—16, 1985.

7) 佐々木博, 松井俊二郎, 青山圭一, 小島隆, 井上恭一: B型および非B型慢性肝炎における肝内浸潤リンパ球 subsets の免疫電顕的研究. 厚生省特定疾患難治性の肝炎調査研究班, 昭和58年度研究報告: 34—40, 1985.

8) 佐々木博, 柴田 貢, 小島 隆, 青山圭一, 井上恭一: A型急性肝炎の肝細胞障害機序に関する研究. 電子顕微鏡的ならびに酵素抗体法による T cell subsets の検討. 厚生省肝炎研究連絡協議会, 昭和58年度研究報告: 70—74, 1985.

9) 佐々木博, 井上恭一, 小島 隆, 紺田健彦, 高嶋清次, 松井俊二郎: 医療従事者における年令別 HA 抗体保有率の年次別推移について. 厚生省肝炎研究連絡協議会, 昭和59年度研究報告: 65—68, 1985.

10) 佐々木博, 井上恭一, 小島 隆, 紺田健彦, 高嶋清次, 松井俊二郎: A型劇症肝炎における肝内HAVについて. 厚生省肝炎研究連絡協議会, 昭和59年度研究報告: 68—70, 1985.

11) 佐々木博, 市田文弘, 山本祐夫, 黒木哲夫, 井上恭一, 樋口清博, 康山俊学, 古谷田祐久: 原発性胆汁性肝硬変全国調査集計結果(第五報). 厚生省特定疾患難治性の肝炎調査研究班, 昭和59年度研究報告: 16—25, 1985.

12) 佐々木博, 松井俊二郎, 青山圭一, 宮林千春, 小島 隆, 井上恭一: 原発性胆汁性肝硬変における胆管病変成立機序に関する免疫組織学的検討. 厚生省特定疾患難治性の肝炎調査研究班, 昭和59年度報告: 105—111, 1985.

13) 田中三千雄, 野尻裕之, 佐々木博: 十二指腸潰瘍とプロスタグランディン. *Therapeutic Research* **2**: 55—63, 1985.

14) 田中三千雄, 藤倉信一郎, 坂東 毅, 高嶋清